



- ★Pick Up★
- 新入職員の紹介
 - QC サークル活動
 - ささゆり会「事業報告」「寄付・ボランティア」等

総合福祉施設 社会福祉法人 ささゆり会

サンライフ御立 〒670-0072 姫路市御立東5丁目1番1号 TEL/079-291-6666 FAX/079-291-6667 施設長 笹山 周作	サンライフ魚崎 〒658-0083 神戸市東灘区魚崎中町4丁目10番50号 TEL/078-435-6688 FAX/078-435-6689 施設長 佐藤 光子
---	---

サンライフ土山 介護技術講習会

サンライフ土山では、兵庫県老人福祉事業協会からの委託を受け、平成二十八年二月二十五日に「口腔ケアの重要性と食事・栄養について」というテーマで、介護技術講習会を実施しました。協力歯科医院である上野歯科医院上野先生をお招きし、口腔ケアの重要性についてお話を頂きました。また、普段食事前に行っている口腔体操を行い、そのあと管理栄養士の毛利による食事・栄養についての研修を行いました。



上野先生による講義風景

参加された皆様からは、口腔ケアの大切さがよくわかった、といった意見が多く寄せられました。初回ということもあり、手探り状態での実施でしたが、次回の研修会に向けた意見も頂くことができ、今後研修会を定期的に実施していきたいと思っています。(有本)



管理栄養士 毛利恵子

管理栄養士毛利の講義風景



歯は大切に!!



介護職員による口腔体操



サンライフ御立 御立祭り

2016年6月4日(土)
※雨天決行します
10:30~13:00

施設内の行事
◆アトラクション
姫路前山保育園・職員劇
◆ビンゴゲーム
いろんな屋台も出しています!!
たこ焼き、焼きそば、ポテト、わたがし等

バザーの品の受付 5/27(木)迄
ご協力よろしくお願いいたします。

ささゆり会事業報告

- 法人本部
 - 二月 土地取得・姫路市岡田
 - 三月 第八回理事会・第四回評議員会
- サンライフ御立
 - 二月 姫路市による指導監査
 - 三月 介護保険サービス推進委員会 彼岸法要
- サンライフひろみね
 - 一月 運営推進会議
 - 二月 姫路市による指導監査
 - 三月 介護保険サービス推進委員会
- サンライフ土山
 - 二月 介護技術講習会(口腔ケア)
 - 三月 消防設備の点検
- サンライフ安室
 - 一月 エレベーター点検
 - 三月 トイレの暖房器具設置
- サンライフ田寺
 - 一月 エレベーター点検

ささゆり会 寄付ボランティア

- ★サンライフ御立
 - 山根知佳 小堀好記 山内順子 木村周子
 - 畑 和寛 北村千恵子 渡邊和美 竹川好一
 - 正司義文 山口郁美 三木章代 大谷博子
 - 須見幸代 前田ナツノ 西田弘子
 - フレンズ 花の舞 六楽人会
 - 野に咲く花 アニマルセラピー ザローズ
 - 林田奇術クラブ 安井太鼓
 - 童謡クラブ(沼田輝美) 好古学園大学音楽科
 - ★サンライフ土山
 - 塗り絵(田中百合 竹中裕子) 大正琴「ひだまり」
 - 手芸(射矢好子) 野に咲く花 安井太鼓
 - ★サンライフ田寺
 - 二胡(清水なを) ザ・トチンカンズ ふるさと
 - 大正琴「さぎそう」 安井太鼓 花の舞
 - ルママン・キャトル 銭太鼓「どじょうの会」
 - 姫路市立琴丘高等学校琴部 桜会
 - ★サンライフ安室
 - 三輪のぞみ会 井原教室 コスモスの会 姫小町
- 平成二十八年一月(順不同)・敬称略

編集後記

ささゆり第九十三号はいかがでしたでしょうか。今回は、新入職員とサンライフ御立QCサークル活動についてご紹介させていただきました。ご意見・ご感想がございましたら、お気軽にお寄せください。よろしくお願いいたします。

広報委員会より

ご意見・ご要望ございましたらお気軽にお寄せ下さい
年四回発行(五月、八月、十一月、二月)

新しい風



理事長 塚口 伍喜夫

人間は高齢期をむかえると誰でもが一定期間要介護の状態になると言われています。この要介護になった期間こそが、その人の人生の完成期といえると思います。介護職員はその完成期にかかわる大切な存在です。介護職員は高齢社会を支える主役でもあります。医療や保健で対応することが困難な部分、しかも最も重要な部分を担っていく仕事だと思っています。誇りをもってこの仕事に当たって下さることを期待しています。



「笑顔」
私の取り柄は笑顔です。常に笑顔で頑張ります。



「家族」
利用者様に安心して家族のように信頼される介護を目指して頑張ります。



「威風堂々」
慣れない事も多いですが、上を目指してがんばります。



「一期一会」
一日も早く戦力になれるよう最大限の努力をします。



「努力」
慣れないことも多いですが、笑顔で忘れず頑張ります。よろしくお願ひします。



ささゆり会 入社式
平成 28 年 3 月 30 日
於サンライフ御立



一年を振り返って...

社会人になり、一年が経ちました。はじめは業務内容を覚える事に必死でしたが、徐々に業務に慣れ利用者様の状態も把握できるようになってきました。大変なこともあります。楽しくやがいのある仕事だと改めて実感することが出来ました。この一年で、いろいろな研修やHCCの大会に参加させて頂き充実の一年間でした。二年目になり、新入職員も入って来られ先輩として責任感を持ちしっかりと教えられる職員になりたいです。これからも介護技術、知識の向上、資格取得を目指し日々取り組み成長していきたいです。

入社した当時は業務を覚えることに必死で、周りの事が見えず狭い視野で行動していました。先輩方の行動を観察してどうすれば早く業務をこなすことができるのかを考え、自分なりに工夫し、様々な視点に目を向けることが出来るようになりました。その結果、業務にも余裕ができ、利用者様が求めるニーズに目を向けることが出来るようになりました。まだまだ未熟ですが、様々な経験をし、介護のプロとしての自覚を持ち、少しずつ成長できるように頑張っていきたいです。



サンライフ御立
溝口 亜紀



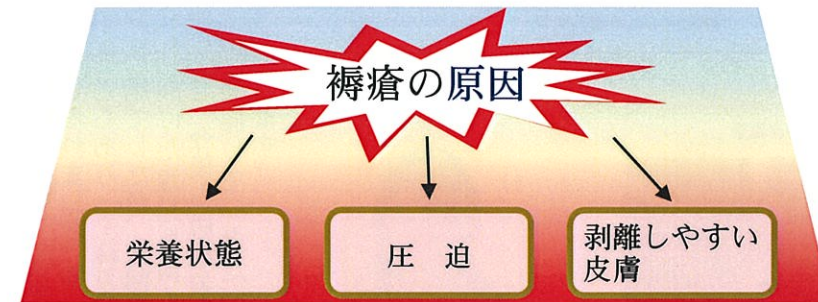
サンライフひろみね
鈴木 建司

サンライフ御立

QCサークル活動

●活動テーマについて

今年のサンライフ御立 QC サークルでは褥瘡を題材にして活動をおこなってきました。褥瘡と言ってもあまり聞き慣れない言葉ですが、年をとっていくにつれ高齢者の方がなりやすい病気の一つです。職員の中でも褥瘡の状態の違いが分からない為、施設全体で褥瘡の知識を高め、より専門性の高い介護が提供出来るようにしたいと思い、今回のテーマを選定しました。



講習会の風景



マニュアルの見本



介護技術の試験風景

予防方法

- ・二時間置きの体位交換
- ・食事の7割以上の摂取
- ・排便排尿後、陰部・臀部の陰洗と清拭

施設内で全介護職員に研修を実施し、マニュアル本を作成して毎月一回試験を行う等、サービス統一化を試みました。

4月から6月の褥瘡平均数を踏まえ、50%減少させることを目標としてきた結果、10月から12月の褥瘡平均者数が1ヶ月64%に減少し、137%の改善が見込め、目標達成致しました。

●まとめ●

今回、QCサークル活動のテーマとして「褥瘡の減少」を掲げ、昨年度から褥瘡を減少させるため多方面から対策をおこなってきました。結果としては、対策前の月の平均17.3件を6.3件に減少させることに成功しました。ただ褥瘡0にすることは出来ず、改めて褥瘡完治の難しさを痛感しました。しかし、今回施設にとっても初めての取り組みであったこともあり今回の施策が大きな収穫でした。今後は褥瘡0を目指し他機関とも連携し取り組んでいきたいと思ひます。

QCメンバー一同

魚崎 TOPIX

サンライフ魚崎では、今年度9名の新入職員を迎えました。介護技術や医務研修、接遇マナー等を学び、4月から各部署に配属されました。配属後は指導担当職員を中心に、介護技術や業務の把握等がどの程度でいきているか育成チェックシートで確認しながら研修を進めています。不安なことやサポートが必要と思われることを相談できるようにし、部署全体でサポートを行える体制をとっています。また、2年目・3年目の職員を対象に、コミュニケーション力を強化するためにグループワーク研修を月に1回始めました。

